

成績報告会

成績報告会は福田市長にご出席をいただき、川崎市役所本庁舎2階ホールにて行われました。福田市長からは、選手へ労いのお言葉いただきました。また、川崎市選手団として、全スローパーに過去2回出場されたパラリンピアンの成田真由美さん（本年9月にご逝去）の想いを引き継いでいつてほしいとの激励メッセージをいただきました。

メダルの総数は、2010年の千葉大会に次ぐ、歴代2位の獲得数となりました。



川崎市選手団 協力団体

団体名	競技
川崎市メーヴェ陸上クラブ	陸上競技
川崎水泳協会	水泳
川崎フレンドシップスマーズ	水泳
川崎卓球協会	卓球
つづじ卓球クラブ	卓球
かながわ障がい者フライングディスク協会	フライングディスク
川崎ボッチャクラブ	ボッチャ

全国障害者スポーツ大会次年度開催地



令和8年に青森県で第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」が開催されます。

川崎市障害者スポーツ協会 加盟団体

クラブ名	活動内容
川崎FDクラブ	フライングディスク
川崎市メーヴェ陸上クラブ	陸上競技
特非) ファンズアスリートクラブ	障害者スポーツ支援
川崎市障害者アーチェリー協会	アーチェリー
川崎身障ボウリングクラブ	ボウリング

クラブ名	活動内容
つづじ卓球クラブ	卓球
川崎サウンドテーブルテニスクラブ	サウンドテーブルテニス
特非) CPサッカー&ライフエスペランサ	CPサッカー
川崎フレンドシップスマーズ	水泳
川崎ボッチャクラブ	ボッチャ

賛助会員入会のお願い

川崎市障害者スポーツ協会は、市内障害者スポーツの振興を目的に、各種大会・イベント等の実施事業の拡充や、障害者スポーツの裾野を広げる環境づくり、障害者スポーツに関する情報の収集・発信等、障害者スポーツの普及・促進に取り組んでおります。

当協会の事業趣旨及び目的にご賛同いただき、賛助会員（個人、法人・団体）としてご協力いただけますと幸いです。皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

●個人会費（年会費）1口1,000円 ●法人・団体会費（年会費）1口10,000円

※何口でもご入会いただけます。

会員サービス

●協会が定期及び不定期に発行する刊行物の提供 等

川崎市障害者スポーツ協会宛にご連絡をお願いします。

お問い合わせ

川崎市障害者スポーツ協会

川崎市川崎区大島1-8-6 (公益財団法人川崎市身体障害者協会内)
TEL:044-245-8041 FAX:044-246-6943

賛助会員

法人・団体

特非) チャンレンジサポートプロジェクト

川崎臨港倉庫埠頭（株）

株) ANAケータリングサービス

川崎商工会議所

個人会員 2名

発行

川崎市障害者スポーツ協会
(公益財団法人川崎市身体障害者協会内)

住所

〒210-0834
川崎市川崎区大島1-8-6 南身館3F
TEL:044-245-8041
FAX:044-246-6943

HPはこちら▼



川崎市障害者スポーツ協会 全スローパー

川崎市障害者スポーツ協会は、市内障害者スポーツの振興を目的に活動しております。
全国障害者スポーツ大会（川崎市選手団では、略して「全スローパー」と呼んでいます）、そして川崎市選手団の活躍を多くの方に知っていただき、今後も応援していただけるよう、「川崎市障害者スポーツ協会 全スローパー」を発行いたしました。

令和7年12月発行

第24回 全国障害者スポーツ大会 わたSHIGA輝く障スポ



令和7年10月25日（土）～10月27日（月）に滋賀県にて、第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」が開催され、川崎市選手団51名（選手24名、団長・総務含む役員27名）を派遣いたしました。

開会式は素晴らしい演奏と共に入場し、式典が始まるとき会場全体をびわ湖色のブルーで染めあげるおもてなし演技などのパフォーマンスがあり、滋賀県の特色がちりばめられていました。大会期間中に雨の日もありましたが、川崎市代表選手の皆さんは全力で競技に臨み、自己ベストの更新やメダルの獲得など、素晴らしい結果を残しました。

閉会式は雨が懸念されていましたが、ファイナルステージでは人気アーティストの雨雲を吹き飛ばすような圧巻の歌声に会場はとても盛り上がり、わたSHIGA輝く障スポ大会の幕を閉じました。

大会概要

●概要

第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」は、今年の10月に滋賀県で第79回国民スポーツ大会と合わせて開催されました。「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）をメイン会場として、国民スポーツ大会と障害者スポーツ大会が一体となって開催された国内最大級の障害者スポーツの祭典です。

●大会期日

令和7年10月25日（土）～10月27日（月）

●参加人数

47都道府県20政令都市 計67選手団 約5,640名

●主催

（公財）日本パラスポーツ協会、文部科学省、滋賀県等

川崎市選手団の派遣概要

●派遣期間

令和7年10月23日（木）～10月28日（火）5泊6日

●派遣競技・派遣人数

団長 1名 総務 2名

競技	選手	役員
陸上競技	10名	10名
水泳	4名	4名
アーチェリー	1名	1名
卓球	4名	4名
フライングディスク	2名	2名
ボッチャ	2名	2名
ボウリング	1名	1名
合計		51名

★彦根市★

【陸上競技(身体障害・知的障害)】

会場:平和堂HATOスタジアム

【ボウリング(知的障害)】

会場:ラピュタボウル彦根

★草津市★

【水泳(身体障害・知的障害)】

会場:インプロニア草津アクアティクスセンター

★愛荘町★

【アーチェリー(身体障害)】

会場:愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド

★野洲市★

【卓球(身体障害・知的障害・精神障害)】

会場:野洲市総合体育館

★甲賀市★

【フライングディスク(身体障害・知的障害)】

会場:甲賀市水口スポーツの森

【ボッチャ(身体障害)】

会場:甲賀市水口体育館



水泳



卓球



フライングディスク



ボッチャ



陸上競技



ボウリング



湖国の感動 未来へつなぐ
わたSHIGA 輝く障スポ
2025

第24回全国障害者スポーツ大会
わ輝滋実委第(1065)-1_R6号

【川崎市選手団成績】

☆メダル獲得数



1 金 11個



2 銀 11個



3 銅 10個



合計 32個

陸上競技の4×100mリレーでは、約20年振りに表彰台に上がり、銀メダルを獲得しました。

ボッチャでは、初の金メダルを獲得しました。(第22回栃木大会より正式競技として実施)

☆大会新記録

水泳 ●25M バタフライ 14秒44 第1位 ●50M バタフライ 30秒98 第2位